



平成 28 年 7 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社アイロムグループ
代 表 者 名 代表取締役社長 森 豊隆
(コード番号 2372 東証第一部)
問 合 せ 先
役 職 専務執行役員 CEO オフィス長
氏 名 谷田 洋平
電 話 03-3264-3148

当社子会社によるコージンバイオ株式会社向けの がん治療用樹状細胞増幅技術実施許諾に関するお知らせ

当社の 100%子会社である株式会社 ID ファーマ（以下、「ID ファーマ」という）は、コージンバイオ株式会社（以下「コージンバイオ」という）に対して、ID ファーマが開発し保有している「樹状細胞を増幅する特許技術」（以下、「本技術」という）を主にごん治療を目的として実施許諾することとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 契約の概要

ID ファーマはコージンバイオに対して、コージンバイオおよびその子会社である株式会社ピルム（以下、「ピルム」という）が、ID ファーマの本技術を用いてがん治療製品等を開発・販売することについて、日本国内を対象として非独占的な権利を許諾しました。これにより、ID ファーマはコージンバイオより、製品販売額の目標達成に応じたマイルストーンおよび販売売上額に応じたロイヤリティを受け取ります。

2. 契約の意義

ピルムは、医療機関向けにごん免疫細胞の加工や培養受託サービス等を提供しています。

樹状細胞を用いたがん免疫療法（がん樹状細胞ワクチン療法）においては、治療の効果は用いる樹状細胞の数に比例すると言われています。ID ファーマの本技術は、末梢血の単球から樹状細胞を効率よく増殖させる新しい方法であり、ピルムが樹状細胞の加工・培養等を行う際に本技術を加えることで、より効果的な治療技術を患者様に提供することが可能になります。

3. 技術の概要

がん樹状細胞ワクチン療法は、患者様自身の樹状細胞を使用するがん免疫療法です。樹状細胞は血流に乗って全身を回りながらがん細胞を発見すると、その目印を認識し、その情報を体内でがんを直接攻撃する T リンパ球に伝える司令塔の役目を担っています。患者様の末梢血から分離した単球を樹状細胞に分化させ、それに患者様のがん細胞から抽出したがん抗原や合成したがん抗原を取り込ませ、これらを異物と認識させます。その上で患者様の体内に樹状細胞を戻してがんを治療します。

従来技術では、樹状細胞を増殖させることが難しい細胞であり、また、患者様によってはがん樹状細胞ワクチン療法に用いるための十分な数の樹状細胞を確保することが困難なケースもあるのが現状です。これに対し、ID ファーマの開発した本技術は、ヒトの末梢血の単球から樹状細胞を効率よく増殖させることができ、この課題を克服できると考えています。

4. 技術実施許諾先について

技術実施許諾先の概要は次のとおりです。

会社名	コージンバイオ株式会社
設立	昭和 56 年4月 20 日
本社所在地	埼玉県坂戸市千代田 5 丁目 1 番地 3
代表者	代表取締役 中村 孝人
事業内容	動物血液及び血清・組織培養培地・ 医薬品・研究用抗血清・微生物検査用培地の製造並びに販売 等

会社名	株式会社ピルム
設立	平成 15 年4月1日
本社所在地	東京都渋谷区恵比寿西 1 丁目 7 番 7 号
代表者	代表取締役 中村 孝人
事業内容	特定細胞加工物の製造受託

5. 業績に与える影響

本実施許諾による当期の業績への影響は軽微と見込んでおります。また、当期の業績予想に変更はありませんが、変更が生じる場合は、速やかにお知らせいたします。

以 上